

2025年1月30日（木）13:30-15:00



出前講座@上越保健所

やさしい日本語@医療の現場
～たとえ通訳がいなくても～



上越保健所からの依頼を受け、職員18名を対象に外国人患者対応のコツを研修しました。

前半：座学

上越市在住の外国人事情とコミュニケーション

後半：実習

5グループに分かれ、外国人患者役とサブ講師と共に、やさしい日本語でのロールプレイ、翻訳アプリの使い方などを練習しました。

<アンケートから>

受講者から

◇座学でポイントを学んでも、実際に対面で例文をやさしい日本語に変換することが難しかったと感じました。講師から「慣れ」が重要と聞き、定期的に自分の日本語を振り返る機会を持っていただけたらと思いました。

◇講座を通して、言語が異なる相手に対してどうしても伝えようという思いが先行してしまい、無意識に多くの情報を与えてしまっていることを感じました。相手が受け取りやすいように、まずは伝えたいことを整理して、ジェスチャーやイラスト、翻訳ツール等を使いながらコミュニケーションをとっていきたいと思います。その時には、相手の気持ちを置いてけぼりにしないことも併せて大切であると覚えておきたいです。

サブ講師から

保健所のかたは、やる前から期待値が高く、お困りだったため熱量が違いました。外国人講師にはあえて、VoiceTraはタガログ語で、わからなかったら「？」のうちわを容赦なく出してもらい、改善点を教えてもらいました。（？を出すのが楽しそうでした😊）